



2023年4月26日

スマートエナジー熊本株式会社

熊本市の配水池に導入した太陽光発電設備の稼働を開始しました ～PPAモデルの導入により、CO₂排出量を年間830t削減～

スマートエナジー熊本株式会社（社長：中澤 一暢、本社：熊本県熊本市）は、熊本市上下水道局（熊本市上下水道事業管理者：田中 陽礼、所在地：熊本県熊本市）が管理運営する配水池に太陽光発電設備を導入し、発電した電力を上水道施設で活用する事業を開始しました。

【事業概要】

JFE エンジニアリング(株)が設立し、熊本市も出資しているスマートエナジー熊本(株)の「地域エネルギー事業」の一環で、熊本市有施設における再生可能エネルギーの利用拡大を目的として配水池へ太陽光発電設備を PPA 方式で※整備し、上水道施設 10 箇所へ電力供給を行う事業。

(1) 導入場所

場所	所在地	発電出力	PCS 容量	年間発電量
岩倉山配水池	北区清水岩倉 3 丁目 7-1	663kW	500kW	809,430kWh
万日山配水池	西区春日 6 丁目 1765	855kW	600kW	1,039,519kWh
徳王配水池	北区徳王 1 丁目 7-38	349kW	250kW	427,484kWh
合計		1,867kW	1,350kW	(※) 2,276,433kWh

(2) 発電した電力の供給先…麻生田送水場外 9 箇所

(3) 供給の開始日…2023 年 4 月 1 日

(4) 本事業による効果（見込）

●発電量…年間約 2,280,000kWh

（上水道事業で使用する電気の約 5%、一般家庭では約 550 世帯分の年間電気使用量に相当）

●温室効果ガス排出量（CO₂）の削減効果…年間約 830t

（アクアドーム約 57 個分の面積（94ha）の森林が 1 年間に吸収する二酸化炭素の量に相当）

(5) 各配水池の写真

● 岩倉山配水池



● 万日山配水池



● 徳王配水池



※ PPA（Power Purchase Agreement（電力販売契約））方式

電気事業者が需要者の施設の屋根などに太陽光発電設備等を設置し、発電した電力を需要者に供給し、需要者と電気事業者が太陽光発電設備で発電した電力の購入契約を締結する方式。需要者は、初期費用不要で再生可能エネルギーが導入できる。

本件に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

スマートエナジー熊本株式会社 Tel096-288-2006